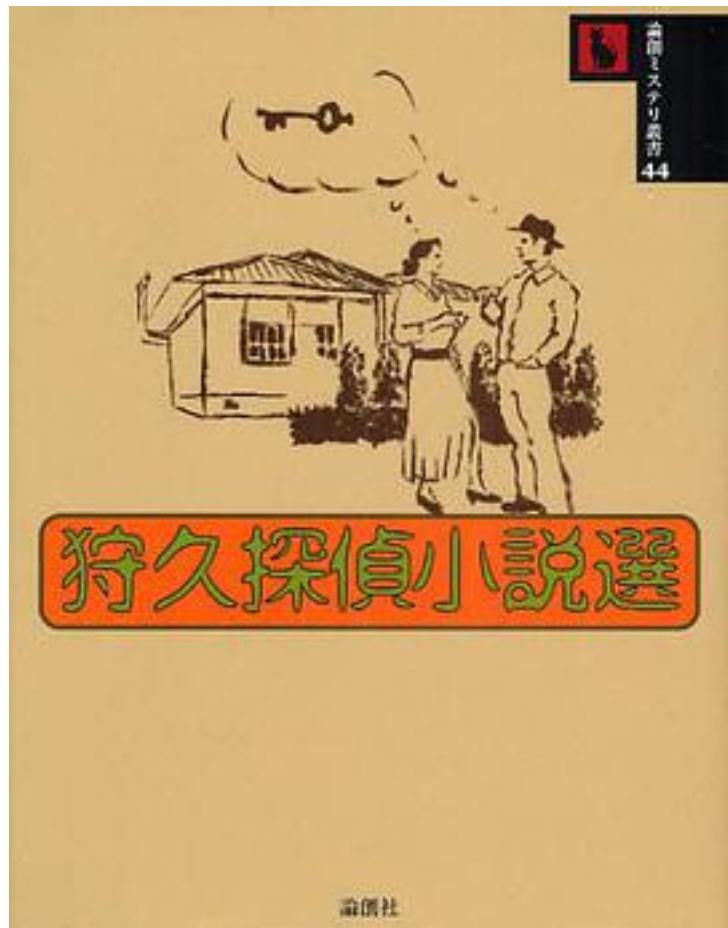


狩久探偵小説選



[狩久探偵小説選 下载链接1](#)

著者:狩久 著

出版者:論創社

出版时间:2010年3月

装帧:单行本

isbn:9784846009137

独特的文体でロジカルな謎解きのみならず、官能的な要素を好んで作品に取り入れ、また作中に自身を登場させる私小説風の作品をものした異色作家・狩久の本格ミステリ集。創作、評論・隨筆など全13編を収録。

=====

◆創作篇

瀬折研吉・風呂出亜久子の事件簿

落石

氷山

ひまつぶし

すとりっぷと・まい・しん

山女魚

佐渡冗話

恋囚

訣別一第二のラヴ・レター

共犯者

◆評論・随筆篇

女神の下着

『すとりっぷと・まい・しん』について

料理の上手な妻

微小作家の弁

匿された本質

酷暑冗言

ゆきずりの巨人

楽しき哉！探偵小説

作者介绍:

狩久 [カリキュウ]

1922(大11)年、東京育ち。本名・市橋久智。別名・貝弓子。慶應義塾大学・工学部電気学科を卒業した46(昭21)年に結核で倒れ、療養生活に入る。51年、『宝石』の短篇懸賞に「落石」「氷山」の二作を投じ、「落石」が優秀作5編の内に選ばれた。53年、自宅療養に入ってからは、本格推理の他、官能サスペンスや、自らを作中に登場させた私小説的作品などを発表し、貝弓子名義では創作翻訳も執筆。その傍ら「関西鬼クラブ」(後の「SRの会」)東京支部を主宰し、同人誌『密室』に創作などを寄せた。

目录:

[狩久探偵小說選 下载链接1](#)

[标签](#)

[推理](#)

[评论](#)

[狩久探偵小說選 下载链接1](#)

[书评](#)

[狩久探偵小說選 下载链接1](#)